

平成 27 年 10 月 13 日提出

(宛先) 鎌倉市議会議長

議員名 長嶋 竜弘

平成 25 年度陳情第 134 号に関する質問主意書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定により次のとおり質問する。

1 件名

陳情第 134 号トレイルラン規制の条例化について

2 質問の要旨

- ① 平成 26 年 3 月 5 日に市議会本会議にて採択された、陳情第 134 号トレイルラン規制の条例化についての陳情のその後の経過が全く不明であるが、現状どのようなになっているのか。
- ② 陳情は採択されているものの、その趣旨にそって何らかの措置を講じているように思えないが、それは議会を軽視している事になると思うが副市長はどのように考えているのか。
- ③ トレイルランの愛好家の団体、陳情提出者、鎌倉市並びにその他団体などで話し合いの機会を何度か持ったようであるが、それはどういった方々が参加してどういった内容の話し合いがなされたのか。
- ④ トレイルランの愛好家の団体が自主規制なるものを設けているようであるが、これについて鎌倉市は容認しているのか。
また自主規制の効果についてどのように考えているのか。
- ⑤ この陳情で求められている条例化等の今後の対応についてどのようにしてゆくつもりなのか。

3 答弁を求める者

副市長

4 答弁の期限

有（平成 年 月 日まで） ・ ⑤

（理由： ）